

県医労新聞

2012年5月

盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合

電話 019-623-8271

FAX 019-623-8273

編集発行人

中野 るみ子

毎月1回発行1862号(月刊77号)



陶芸教室で記念の作品を（退職者を励ますつどい 2012年4月22日～23日 たざわこ芸術村）

目次

- 1 P 支部歓迎会・組合説明会
〔南光・釜石・磐井・胆沢・久慈〕
- 2 P 退職者を励ますつどい
- 3 P 韓国FTA視察報告
消費税大増税ストップ4.12国民集会
- 4 P 4.22 平和のつどい
中央支部増員署名
- 5 P 青年部ニュース
- 6 P つぶやき、とんがらし
3月号パズル当選者
- 7 P 職場川柳 懸賞パズル
5・6月の予定
ナースウェブのお知らせ



夕食交流会で花笠音頭を踊るわらび座の劇団員

ようこそ労働組合へ

支部組合説明会

歓迎会開催!!

釜石支部



4月16日、歓迎会を開催
花束をもって、先輩と一緒に記念撮影

南光支部



4月6日・13日、組合説明会を行い、和やかに学習
翌週には次々と加入者が!

磐井支部



4月17日、組合説明会の後に転入者と新採用者の歓迎会を

胆沢支部



4月6日、組合説明会・歓迎会を開催
書記長のあいさつに思わず笑顔でした

久慈支部



4月18日、素敵なレストランで説明会と歓迎会を開催
緊張しながらもおいしく食べました

いつきでも「県医労」の仲間として

退職者を励ますつどい開催

昨年、震災で中止となった「退職者を励ますつどい」が、4月22日(日)・23日(月)の2日間、秋田県のたぎわこ芸術村で開催されました。



主役・アテレイとツースョットの遠野支部の〇〇さん

の参加者も含め、56名がつどいしました。

到着後、わらび座のミュージカル「アテレイ 北の耀星」を鑑賞。夕食交流会では、田沢湖ビールとお料理を堪能し、一戸支部の〇〇〇〇〇〇さんの踊りや、わらび座の役者さんの歌とお踊りの余興を楽しみ、話しに花を咲かせました。



一戸支部・〇〇さんの日本舞踊

気にも恵まれませんでした。ガイドさんの説明を聞きながら、武家屋敷をゆっくり歩きました。

2日目は、角館散策、陶芸、木工教室に分かれて思い出づくりをしました。



夕食交流会での会話も弾んで



陶芸に夢中



ステキな作品が完成!



ガイドさんの説明を聞きながら武家屋敷を散策

知るほど怖い TPP

韓国 FTA 視察報告

南光支部 ○○○○○○

韓国の FTA の実情を学ぼうと 3 月 18 日～ 21 日までの 4 日間、「TPP 等と食料・農林水産業を考える岩手県民会議」として韓国調査団が派遣されました。いわて労連を代表して南光支部の ○○○○○○さんと いわて労連副議長の ○○○○○○さんが参加しました。今回は小野寺敬司さんのレポートを紹介します。

今回、韓国 FTA 視察に参加し、知れば知るほど大変な事が起こると痛感し、ました。農業だけでなく、医療、産業、金融などあり

とあらゆる分野にまで影響を及ぼします。ISD 条項、ラチェット条項など、アメリカに都合の良いようにルールが敷かれている事も強く感じました。

特に岩手においては農業の衰退は地域経済、さらには部落崩壊も免れかねないと危惧しています。

農林水産省でも、「TPP に参加すると日本の自給率は 40% から 14% 程度にまで低下してしまう。地方を中心に



韓国の市民団体「参与連帯」訪問後、屋上にて記念撮影。後ろに大統領府（青瓦台）が見える。最後列中央が ○○○○○○さん

340 万人の就業人口が喪失。米については特定産地や特別栽培米を除けば約 90% が輸入品に置き

換わり、甘味資源作物は 100% 国外産になる」とも試算されています。さらに医療関係については、国民皆保険制度が崩れ、金持ちしか受診できないような状況になり、現在のアメリカ社会のようになる可能性があると危惧されており、到底賛成するわけにはいきません。

- 韓国 FTA 阻止国民運動の 5 ケ条を参考に、微力ながら運動に参加していきたいと思います。
- ① みんな集まれば勝つ（宣伝行動などに周りも誘い参加する）。
 - ② キャンドル集会への参加を（集会に参加する）。
 - ③ 認識すれば勝つ（TPP に賛成の議員に票を入れない）。
 - ④ 勉強すれば勝つ（学習会を開き周りに啓蒙する）。
 - ⑤ 署名すれば勝つ（署名行動や宣伝行動に参加する）。



弱い者いじめの消費税大増税!

4 月 12 日、消費税増税に反対する国民の声を広げようと、「消費税大増税ストップ! 4.12 国民集会」が東京・日比谷野外音楽堂で開催され、約 5000 人が集まりました。

呼びかけ人の一人で、ジャーナリストの斉藤貴男さんは「弱い者いじめが、世の中の原動力になるのはおかしい。このままでは、震災復興はありえない」と批判。その後、各地で取り組んでいる団体の代表が登壇し、決意を表明しました。

4.22
市民のつどい

世界の平和を願う

「犠牲なき生活」をめざそう

イラク戦争から10回目の集会を開催



講演する高橋教授

4月22日(日)、県公会堂大ホールを会場に「世界の平和を願う市民の集い」が開催されました。アメリカによるイラク攻撃開始から毎年欠かすことなく集会を重ね、今年で10回目を迎えました。

オープニングの大槌町の向河原虎舞につづいて、生まれ育った福島が放射性物質に汚染された高橋哲哉東大教授が、「犠牲なき社会



県内各地からバスなどで参加

をめざすために被災地から、基地問題と原発、平和を考える」と題して講演。「東京での電気を使う利益が、福島の人々の原発事故の危険性という犠牲の上に成り立っている、それでい

いのか、人間社会が問われている」と話されました。

県医労からは5支部・本部から8人、全体では350人が参加しました。

午後からは、各地で運動している「9条の会」の学



被災に負けず伝承された向河原虎舞

習と運動の交流が行われ、平和憲法9条を守る大切さが再確認されました。

中央支部でも増員署名

(4/19) **216筆**

中央支部では、4月19日、24日、26日の3日間、署名行動を決定。9時から11時までの2時間、正面玄関で署名に取り組みました。

「医師看護師の増員を」と呼びかけると、通りがかった患者さんや家族は足を止め、「それは大事だね」「看護師さんは、夜中も休んでる暇ないもんね」と署名をしてくれました。参加者は本部・支部6名。19日は2時間で216筆集まりました。



中央支部での署名行動の様子

お知らせ

県医労女性部第55回定期大会

とき 7月6日(金)~7日(土)

ところ ホテル志戸平 (花巻市)

岩手医労連青年部企画(4月13日～15日)

行ってきました

体力勝負!?被災地ボランティア

4月13日(金)～15日(日)の3

日間、岩手医労連青年部の呼びかけにより、加盟7単組のべ40名が陸前高田市内でボランティア活動を行いました。県医労からも青年部を中心に6名が参加し、小屋の解体作業や崩れた石段の整備、花壇の整備などに力を尽くしました。

13日の夜には陸前高田市



在住で元県医労委員長の〇〇〇〇(二戸支部)さんを宿泊先の「あづま荘」に招き、被災から復興への経過について学習しました。

集まったメンバーは医師、看護師、介護福祉士、栄養士など、さまざま。小学5年生の女の子もいて、明るく楽しい雰囲気での活動となりました。

〇〇〇〇(二戸支部) 医労連青年部長として参加。家には被害がなかったものの震災で家族を亡くした方のお宅の手伝いというボランティア活動でした。色んな形の被災と復興支援があるんだと改めて感じました。今回のボランティア企画に参加したことによって、実際に自分自身が復興支援に関われ

参加者の感想

〇〇〇〇(二戸支部)

て良かったと思います。

〇〇〇〇(二戸支部)

友人が被災し、昨年被災地を訪れ、自分もボランティア活動に行かなければと思っていたので、今回の機会に参加しました。想像していたがれき撤去などの作業内容とは違っていましたが、被災された方の役に立てて良かったです。

〇〇〇〇(二戸支部)

以前からボランティア活動に参加したいと考えており、良い機会



だと思い参加しました。被災した高田病院を見てきましたが、言葉が出ませんでした。磐石海岸にも行きましたが、津波の影響を受けていないキレイな自然が残っている、自然の恐怖と素晴らしさを感じました。

〇〇〇〇(釜石支部)

なにか少しでも被災地の力になればと思って参加しました。津波の被害が直接なくても、ボランティアの力が必要な人がいたし、まだまだボランティアの数は足りないんだなと思いました。また機会があれば参加したいです。

参加されたみなさん

大変お疲れ様でした

とき 5月26日(土)～27日(日)
ところ 一関市内(アイドーム)
宿泊 真湯温泉「真湯コテージ」

*スポーツ交流は26日(土)14:00からアイドームでソフトバレーボールorバスケットボールを行う予定です。

*参加費は本部で負担します。旅費日当については、支部でご確認ください。

*その他、詳細につきましては、支部あての文書をご覧ください。

申込み切は

5月17日(木)まで



フレアクトいわて in 一関

ひびき

夜勤の時、メンバーでおやつを持ち寄って食べています。今まで知らなかったお菓子を食べることができて、ちよつとほつこりした気持ちになります。

胆沢支部 ゆつちゃん

忘れもしないあの日から1年が経ちました。県医労の大きな支援に支えられました。そして、政治の意味や価値について本当に考えさせられた月日でした。ご支援ありがとうございました。

釜石支部 ○○○○

ある日、外部から院内の監査が入りました。その時、有給休暇は有効に使った方がよいと言ったそうです。私は、その人の元で働きたいよー。休みたくても、休みたくないよー。

大船渡支部 泣き寝入り

新年度、再度労働条件の改善のため、みんなで声を

出しましょう。まずは、超勤はきちんと書こう。自信を持って書こう。

千厩支部 Q

あの震災から1年。目まぐるしく過ぎていく日々。そろそろスタッフの疲れもピークになりつつあります。4月からの人事異動で、新しい仲間が増えることを心待ちにしながら、もう少し：もう少しと、病院、組合員の隔たり無く、手と手を結んでがんばっています。みんなで、繋げばお大きな

大きな輪ができますよ。

高田支部 ウーロン

3月、9回夜勤が発生したとの噂を聞きました。人がいないので、返せる予定もないのか!? 4月になり人は増えたかに見えますが、現状は欠員を埋めただけ。いつになったら、希望の年次が取れるようになるのでしょうか。でも、春は少しウキウキします。メンバーも、定期大会もあります。みんなで参加しましょう。

中央支部 いちろうの母

3月号パズル 当選者発表

3月号パズル「まちがいは7つ」には24名の応募があり、23名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

○ ○ ○ ○ ○ (釜石支部)

3月号当選者(敬称略)

いちご(一戸支部)、スプリングハート(中央支部)、ゆつちゃん(胆沢支部)、べガ(磐井支部)、よつちママ、まぐろ、シラネアオイ(南光支部)、こはねちゃん(大東支部)、泣き寝入り(大船渡支部)、

とんがらし

大槌町では、「ひよつこりひょうたん島」(作詞・井上ひさし他、作曲・宇野誠一郎)のテーマソングが防災行政無線で流されています。震災で中断していましたが、昨年

八月に再開。いうまでもなく、「九条の会」の呼びかけ人の一人でもあり、作家・劇作家の故井上ひさしさんが手掛けた人形劇のテーマ曲です。大槌町の沖合にある「蓬萊(ほうらい)島」がモデルではないかと言われています。NHKで放送されたのは、私がちょうど小学一年から六年生までの間でした。この曲の放送が急がれたのは、少なくとも町民に希望を与えてきたためです。再開当日は、盛大なセレモニーも行われました。「雲をすいすい、すいすい追い抜いて」と夢が大きいだけではありません。「悲しいこともあるだろさ、苦しいこともあるだろさ。だけど僕は泣くのは、泣くのは進め

」。東日本大震災津波で、どんなにか悲しいこと、苦しいことがあったのか。そんな時に、この曲を口ずさみ、泣くのはいやだ笑っちゃおうと背中を押してくれたのでしよう。大事なのは、一人でない。「僕ら」、仲間がいたこと、仲間を確認することではないかと思えます。あの島には、ドンガバチョ、博士、プリンなどが生活し、力を合わせて苦難を乗り越えてきました。被災して、時には孤独に陥ったときにも、「だけど僕らはくじけない」、そうだ仲間がいると感じ、元気になったのでは。四月の人事異動があり、新採用者の顔も見えます。職場には陽気なドンガバチョはいませんが、顔を上げて見渡せば「仲間」の笑顔が見えます、声が聞こえます、まなざしがあります。私には、「ひよつこりひょうたん島」の歌が、労働組合の団結の歌に聞こえてなりません。自分のために、家族のために、患者さんへのいい医療、看護の実現に、今こそ困難にくじけない団結を。

(は)

2012 岩手県

ナースウェーブ集会

5月12日(土) 13:00 ~
サンビル7階【盛岡市】

白衣に
着替えて
集合!



○記念講演
「心とからだの
リフレッシュを」(仮題)
講師: 桂木誠志さん
(日本医労連前副委員長)

○白衣のパレード

職場川柳

- ◇きらきらと 笑顔まぶしい 白衣かな (フレッシュユマン)
- ◇議事録なし 何が何でも 再稼働 (大飯原発)
- ◇ワシズムは 何を言おうが ワシ決める (代表小林橋下)
- ◇法違反 事件は現場で おきている (超勤書けない職場)
- ◇課税府の 野田がみたのは 消費税 (承知しません)

5月の予定

- 1日(火) 第83回メーデー
- 3日(祝) 憲法記念日のつどい(おでつて)
- 12日(土) 岩手医労連ナースウェーブ集会(サンビル)
- 18日(金) 支部長会議(県民会館)
- 21日(月) 岩手医労連宣伝行動
- 21日(月) ~ 28日(月) いわて労連全県キャラバン自治体要請 (予定)
- 25日(金) 日本医労連国会請願署名提出中央行動 (予定)
- 26日(土) ~ 27日(日) いわて労連機関紙セミナー(ひめかゆ) 岩手医労連青年部プレアクトいわてin一関 (真湯コテージ)

6月の予定

- 1日(金) ~ 3日(日) 日本医労連2012年平和ツアー(沖縄)
- 2日(土) ~ 3日(日) 日本医労連東北地方協女性交流集会(青森)
- 9日(土) ~ 17日(日) 国民平和行進
- 15日(金) ~ 17日(日) 日本医労連第39回医療研究集会(京都)
- 22日(金) ~ 23日(土) 県医労第68回定期大会(花巻温泉「千秋閣」)
- 23日(土) 6.23国民大集会(明治公園、予定)
- 23日(土) ~ 24日(日) 日本医労連第34回保育所会議(熱海) いわて青年集会2012



懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違い箇所の印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送り先は〒020-0023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は5月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つ



まちがいは7つ



ぶやき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合がありますので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!